

## 保有個人情報利用停止請求書

島根大学長 殿

ふりがな.....

氏名：.....

住所又は居所： 〒.....

TEL ( ).....

独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第59号）第36条第1項の規定に基づき、下記のとおり保有個人情報の利用停止を請求します。

## 記

## 1 利用停止請求に係る保有個人情報の開示を受けた日

平成 年 月 日

## 2 開示決定に基づき開示を受けた保有個人情報

開示決定通知書の文書 番号等	文書番号： 第 号 日付： 平成 年 月 日
開示決定に基づき開示 を受けた保有個人情報の 名称等	

## 3 利用停止請求の趣旨及び理由

(趣旨) <input type="checkbox"/> 第1号該当（ <input type="checkbox"/> 利用の停止、 <input type="checkbox"/> 消去） <input type="checkbox"/> 第2号該当（ <input type="checkbox"/> 提供の停止）
(理由)

## 4 本人確認等

ア 利用停止請求者 <input type="checkbox"/> 本人 <input type="checkbox"/> 法定代理人
イ 請求者本人確認書類 <input type="checkbox"/> 運転免許証 <input type="checkbox"/> 健康保険被保険者証 <input type="checkbox"/> 個人番号カード <input type="checkbox"/> 在留カード <input type="checkbox"/> 特別永住者証明書 <input type="checkbox"/> その他（ ） ※請求書を送付して請求する場合には、加えて住民票の写しを添付してください。
ウ 本人の状況等（法定代理人が請求する場合にのみ記入してください。） (1) 本人の状況 <input type="checkbox"/> 未成年者（ 年 月 日生） <input type="checkbox"/> 成年被後見人 .....(ふりがな)..... (2) 本人の氏名 ..... (3) 本人の住所又は居所 .....
エ 法定代理人が請求する場合、次のいずれかの書類を提示又は提出してください。 請求資格確認書類 <input type="checkbox"/> 戸籍謄本 <input type="checkbox"/> 登記事項証明書 <input type="checkbox"/> その他（ ）

※この欄は記入しないでください。

受付年月日	平成 年 月 日	整理番号	
決定期限	平成 年 月 日	備考	

(別添)

## 利用停止請求書の記載に当たって

### 1 「氏名」「住所又は居所」

あなたの氏名、住所又は居所を記載してください。ここに記載された住所及び氏名により、開示決定等の通知を行うこととなりますので、正確に記載願います。また、連絡等を行う際に必要となりますので、電話番号も記載してください。

なお、法定代理人による利用停止請求の場合には、法定代理人の氏名、住所又は居所、電話番号を記載してください。

### 2 「利用停止請求に係る保有個人情報の開示を受けた日」

3 ①～③に掲げる保有個人情報の開示の実施を受けた日を記載してください。

### 3 「開示決定に基づき開示を受けた保有個人情報」

開示決定に基づき開示を受けた保有個人情報の名称、通知書の文書番号等を記載してください。

なお、本法により保有個人情報の訂正請求ができるのは、次に掲げるものです。

- ① 開示決定に基づき開示を受けた保有個人情報（法第27条第1項第1号）
- ② 法第22条第1項の規定により事案が移送された場合において、行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律(平成15年法律第58号)第21条第3項に規定する開示決定に基づき開示を受けた保有個人情報（法第27条第1項第2号）
- ③ 開示決定に係る保有個人情報であって、法第25条第1項の他の法令の規定により開示を受けたもの（法第27条第1項第3号）

### 4 利用停止請求の趣旨及び理由

#### (1) 利用停止請求の趣旨

利用停止請求の趣旨は、法第36条の「第1号該当」、「第2号該当」のいずれか該当する□にレ点を記入してください。

- ① 「第1号該当」とは、法第3条第2項の規定（個人情報の保有制限）に違反して保有されているとき、法第5条の規定（適正な取得）に違反して取得されたものであるとき、又は法第9条の第1項及び第2項の規定（目的外利用制限）に違反して利用されているときと考えるときに、□にレ点を記入してください。また、「利用の停止」、「消去」のいずれかにレ点を記入してください。
- ② 「第2号該当」とは、法第9条第1項及び第2項の規定（目的外提供制限）に違反して他の独立行政法人等に提供されているときと考えるときに、□にレ点を記入してください。

#### (2) 利用停止請求の理由

利用停止請求の理由は、理由停止請求の趣旨を裏付ける根拠を明確かつ簡潔に記載してください。なお、本欄に記載しきれない場合には、本欄を参考に別葉に記載し、本請求書に添付して提出してください。

### 5 利用停止請求の期限について

利用停止請求は、法第36条第3項の規定により、保有個人情報の開示を受けた日から90日以内にしなければならぬこととなっています。

### 6 本人確認書類等

#### (1) 本学の窓口での利用停止請求の場合

窓口に来学して利用停止請求をする場合は、本人確認のため、独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律施行令第9条が規定する運転免許証、健康保険の被保険者証、個人番号カード、在留カード、特別永住者証明書等の住所・氏名が記載されている書類を提示・提出してください。

どのような書類が本人確認書類に当たるのか分からない場合や、本人確認書類の提出ができない場合は、利用停止請求窓口事前に相談してください。

(2) 送付による利用停止請求の場合

保有個人情報開示請求書を送付して保有個人情報の開示請求をする場合には、(1)の本人確認書類を複写機により複写したものに併せて、住民票の写し又は外国人登録原票の写しを提出してください。

(3) 法定代理人による利用停止請求の場合

「本人の状況等」欄は、法定代理人による利用停止請求の場合にのみ記載してください。必要な記載事項は、保有個人情報の本人の状況、氏名、本人の住所又は居所です。

法定代理人が利用停止請求する場合には、法定代理人自身に係る(1)に掲げる書類又は(2)に掲げる書類に併せて、戸籍謄本その他法定代理人であることを証明する書類（ただし、利用停止請求前30日以内に作成されたものに限り。）を提出してください。